

平成16年度 講座報告

～この1年を振り返って～

パートナーシップさいたま1年目は、連続講座4回、公開講座3回、講演会2回を開催しました。

さいたま市女性カレッジ

全20回

暮らしと社会を考える

● 学びから実践へ

9名の講師を迎えての講義、その講義について学んだことのまとめと意見交換の場である4回の「課題整理とトーク&トーク」、自分たちでテーマを設定し行った受講者によるパネルディスカッション。29名が自ら学び実践する力をつけるため意欲的に取り組みました。(開催：6月22日～12月21日 毎週火曜日 10:00～12:00)



● 記録誌づくりは第二の学び — 大変だったが、やってよかった —

受講修了者でつくれた、自主学習グループ「めんどり会議〜ふぁーすとすてっぶ」で、学習記録誌を作成しました。幼い子どもの保育も自分たちで行いながら、編集作業を分担し、各自が納得するまで話し合いをして進めてきました。講義のテープ起こし、各回の感想のまとめなど読み返すたびに講義内容が確認でき、第二の学習となりました。グループでは今後、講座を企画できるくらいの力をつけることを目指し活動していきます。

「さいたま市女性カレッジ」修了者の学習成果である記録誌をパートナーシップさいたままでご覧ください。

VOICES

記録誌作成に携わって

学習記録誌を作成することで、もう一度学べたことがよい。決めることがたくさんあり、二つのことに對しても考え方が多様で、まとまるまでに多くの意見がある。そんな話し合いも、皆の記録誌作成に對する気持ちの入れようが感じられ、楽しささえ感じた。講座を受けるという受身の状態から、二つのものを作り上げるという能動的な姿勢になってこそ見えてくる意見の違いはとっても面白い。そして、形がほんやりと見えてくると、よりよいものを作ろうとする皆の意欲が非常に心地よかった。

「主婦」の立場で、地域、学校以外の場で個人的な責任を負う作業をすることが、今後の自分自身の力となる気がする。

記録誌作りがどんなものか、なかなかイメージが湧かなかったが、作業に取り掛かると、皆の人となりが見えてきて連帯感も深まり充実を感じた。また、改めて皆、多才だなあ、と感心し、かつ、刺激を受けた。記録誌作成は初めてだ。皆と「ああでもない、こうでもない」と言いながら作業を進めていくのに、わくわくした。

女性カレッジには、再就職の足がかりになればと参加したが、想像していたものと違うというのが最初の印象だった。でも、徐々に学校で学んでいるような感覚もあり、私にとっけてステップを少し踏み出せているのかなと思う。



さいたま市男性短期カレッジ

全5回

21世紀型イイ男の条件

“21世紀型イイ男の条件”をテーマに、30代から70代までの男性25名が参加しました。

コーヒーブレイク(第2回)では、「男性って、損だなあ、不利だなあ、大変だなあと思ったこと」を話し合い、今までの「男性の生き方」について考えました。関口久志さんを講師に第3回からは、スポーツから見た男性、結婚制度と社会のかかわり、家族などについて学び、意見交換をしながら、これからのイイ男の条件を考えました。

(開催：11月20日～12月18日 毎週土曜日 14:00～16:00)

VOICES

受講者の感想をいくつかご紹介します

- ・ 家庭や社会で男の生き方をどうすればよいか、自分の中でこれから検討していきたいと思う。(30代)
- ・ 男の弱さを理解できた。家庭における男の役割、コミュニケーションの重要性などが認識できてよかった。(50代)
- ・ 恋人として、夫として、また、父として家族と接することの難しさを改めて感じた。(60代)
- ・ 問題点をどう解決していくかを皆で議論してみてもうたろうか。少しでも社会を良くしていくことが、イイ男の条件のような気がする。(60代)
- ・ 第一線からリタイアした人が多く過去の話に終始し、現在の自分の立場からはかけ離れたテーマであった。しかし、普段考えていなかったテーマの講座に参加し、貴重な経験ができた。(50代)
- ・ 大変参考になった。(70代)
- ・ 「会話」の重要性を痛感した。(30代)
- ・ 今の自分を認めて、家族と一緒にいたいと思われたい。ヒントを得たような気がする。(50代)

今後も、男性を対象とした講座の開催を予定しています。より多くの男性のご参加をお待ちしています。

別れなくても別れても 離婚の基礎知識

全4回

遅い時間帯でしたが、毎回約30名の受講者が熱心に参加しました。家庭問題情報センターカウンセラー、婦人相談員、弁護士の方々を迎え、夫婦のかかわり方、相談窓口、法律について基礎知識を学びました。(開催：1月14日～2月4日 毎週全曜日18:30～20:30)

男女共同参画推進センター事業検討会議を開催

2月23日(水)に、利用団体、講座参加者等市民参加で事業検討会議を開催しました。様々な視点からご意見・ご提案をいただくことができました。今後の事業の参考にさせていただき、パートナーシップさいたまの充実を目指していきます。

講座 家族の風景

全3回

大学教員、作家といった幅広い分野から講師を迎え、地域、高校生、夫婦それぞれの視点から、これからの家族のあり方を考え合いました。(開催：1月27日～2月10日 毎週木曜日14:00～16:00)



男女共同参画社会とは

人権尊重の理念に基づき、だれもが性別にとらわれずに個性と能力を発揮でき、男女があらゆる分野での方針・政策決定の場に参画できる社会を意味します。